群馬県市町村職員年金者連盟表彰規程

(目 的)

第1条 この規程は、群馬県市町村職員年金者連盟(以下「連盟」という。)役員及び評議員 並びに職員(以下「役員等」という。)の表彰に関し、必要な事項を定めるものとする。

(表 彰)

- 第2条 役員等が、次の各号の一に該当することとなったときは表彰する。
 - 一 役員等として引続き5年を超える期間在職した者にあっては、在職した期間5年を単位として、その都度表彰する。
 - 二 連盟の事業発展のため特に尽力された者又は支部の中で、正副会長の協議により推薦があった者又は支部
- 2 前項第1号に規定する在職した期間の計算は、毎年4月1日を基準として行うものとする。

(表彰の方法)

- 第3条 表彰は会長が表彰状又は感謝状をもって行うものとする。この場合において会長は、 記念品を附与することができる。
- 2 前項の表彰は、毎年評議員会で行うものとする。ただし、大会その他特別の行事が行われるときは、その席上で行うことができるものとする。

(その他)

第4条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、会長が別に定めるものとする。

附則

この規程は、昭和40年4月1日から施行する。

附則

- 1 この規程は、平成7年5月25日から施行し、平成7年4月1日(以下「適用日」という。)から適用する。[全文改正]
- 2 適用日に、既に5年、10年又は15年を超える期間在職している役員等に対する改正 後の第2条第1項第1号の規定の適用については、当該役員等は、適用日に在職期間が5 年、10年又は15年に達した者とみなし表彰する。ただし、改正前の規定に基づき、過 去に表彰を受けている者は除く。

附則

この規程は、令和4年5月19日から施行し、令和4年4月1日から適用する。